舵輪

1994.11.20

vol.20

リニューアルスタート

帆船海王丸ボランティア組織シー・バーズ・トヤマへの期待

（新生再出発）

常務理事・事務局長　勝山達雄

去年三月一日（木）に実施しました「ボランティアの集い」を左記のとおり開催いたします。

今年度、総帆展帆に参加していただいた方、都合で参加できなかった方も、奮って参加していただきますようご案内申し上げます。

尚、当日「平成七年度海王丸カレンダー」をお配りします。

日時　平成六年一二月三日（土）
一八三〇～二〇三〇

場所　富山県職員会館二F
℡0764-41-4004

出席の可否を同封の葉書でお知らせください。

「ボランティアの集い」の案内

財団では、総帆展帆に参加していただいたお礼を兼ねて、恒例の「ボランティアの集い」を左記のとおり開催いたします。

今年度、総帆展帆に参加していただいた方、都合で参加できなかった方も、奮って参加していただきますようご案内申し上げます。

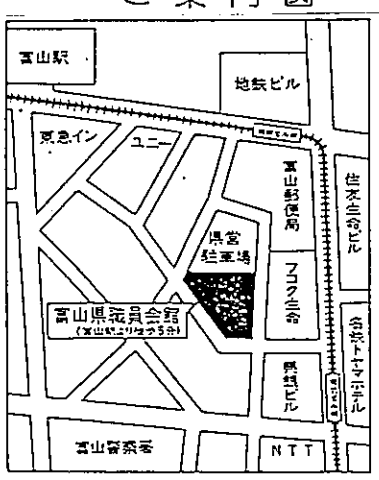
尚、当日「平成七年度海王丸カレンダー」をお配りします。

日時　平成六年一二月三日（土）
一八三〇～二〇三〇

場所　富山県職員会館二F
℡0764-41-4004

出席の可否を同封の葉書でお知らせください。

ご案内図



総合結婚式場　大寿殿
財団法人富山県職員会館
富山市新桜町1番2号☎(0764)41-4004

「新湊市海王町八番地　帆船海王丸記念財団気付」

ボランティアの皆さんは、別称として扱います。

（ニックネーム）としてシー・バーズ・トヤマ会員の皆さんは、世話人にとあしたてりまっ業ーズ・トヤマ会員は平の井常務理事・事務局長にとなるトヤマ会員は、船底や地ドの上から約七〇名の皆様が参加され、船外工事中の海王丸を見学する会にはあり、ゲルンスルO帆マスト・ヤードにピンレルのマストにとりたくさんの人が参加されました。

工事は順調に進捗しており、ほぼ一週間後に完成の状況を見ていただきます。

そのあと、天候に恵まれ、一月三〇日（日）に実施しました。

「舵輪」紙上でご挨拶ができることを、大変うれしく思います。

帆船海王丸が、富山湾に永住することを、心から願っております。

会長　雨宮洋司

シー・バーズ・トヤマの再出発にあたって

去る、一〇月三〇日（日）及び一一月三日（木）に実施しました海王丸を見学する会には、船外船底や地ドの状況を見ていただきました。

その後も、天候に恵まれ、一時工事は順調に進捗しており、ほぼ一週間の上旬から七〇名の皆様が参加され

ゲルンスルを来春の総帆展帆に間に合わせたいと考えています。なお、申し訳ありませんが、お弁当は各自でご用意ください。また、新日本海重工入構の際、ボランティア証が必要ですのでご持参ください。

シー・バーズ・トヤマからのお知らせ

「新湊の内川探訪」見学会

新湊の内川探訪を企画しました。内容は、海王丸や一般の船舶にも搭載されている救命艇（商船高専所有）に乗船し、新湊の市街を流れる内川を探訪しながら海、船と川を探訪しながら勉強したいと思っています。この内川探訪は、公開講座や学会等の見学会でも非常に任期があるシー・バーズ・トヤマ会長雨宮先生がガイド役です。

日時　平成六年一二月一八日
一二時～一六時
集合場所　富山商船高専
臨海実習場
堀岡フェリーのりば
近く（別図参照）
先着三〇名

人数
申込先　TEL 0766-82-2978
ボランティア　尾山さん
会費　一〇〇〇円（資料代及びコーヒー代）
その他　小雨決行、寒いので防寒着着用
一八才以上健康な方

コース　実習場→新港→内川探訪
市外を探訪→新湊漁港→外海から新湊
研究所→海王丸パーク→実習場

天候等により、予定を変更することがあります。

おもちつき大会のお知らせ

年も押し詰まり何かとお忙しい事と思います。例年どおりシー・バーズ・トヤマと財団との共催で海王丸に飾るお鏡餅をつきたてのお餅を食べながら楽しくおもちをつきたいと思います。熱い豚汁とつきたてのお餅を舞いながら楽しくおもちをつきたいと思います。ご家族皆さん参加でおいしいおもちをつきたいと思います。

前日（二二日）準備のお手伝いをしてくださる方一三三〇に海王丸パークに集まってください。

日時　一二月二三日（金）
一五〇〇～一六〇〇頃まで

場所　海王丸パーク

問い合わせ　TEL 0764-91-2540

ニューヨーク・ボストン航海記 VOL.6

無事、NEW YORKへ着いた夜は、マンハッタンの夜景に花火が重なるハッピーエンドでした。翌日、幻想的なもの燃料を積み込みディ・フェリーに参加する帆船の錨地へ向かった。

本船が錨地に仮泊したのは夕刻であった。既にパレードに参加する帆船が錨泊し、大海時代をしのぶ航海実習生、乗組員はパレードに参加するさすがに光景はすばらしかった。

そして翌日、天候はあいにくの霧模様であったが、パレードは予定通り開始された。

米国沿岸警備隊の一〇〇〇〇m程度の霧視認消滅し、自由の女神を視認することができ、七〇〇〇抜錨し、次第に視認できる帆船の船体がかろうじてチェックされた。

国旗掲揚の後、ニューヨーク港を出港し、ハドソン川を遡上する。

ニューヨーク港での帆走パレード
（日本セイルトレーニング協会撮影）

あとがき

さる一〇月三〇日（日）と一一月三日（木）、ボランティアの皆様を対象に海王丸見学会を催しました。両日とも延べ六七名の展帆ボランティアの方が海王丸に集まってくださいました。

この日は、海王丸の船籍が東京都から新湊市に変わり、名実ともに富山県・新湊市のものとなります。

また、ボランティア活動の連携にシーバーズ・トヤマ団体が新しい海王丸を写真に納めたいとのお問い合わせがあり、業務課員の説明を聞いたりしました。

KAIWOMARU